

# ハーバードマシン | 事前報告

発表



発表資料

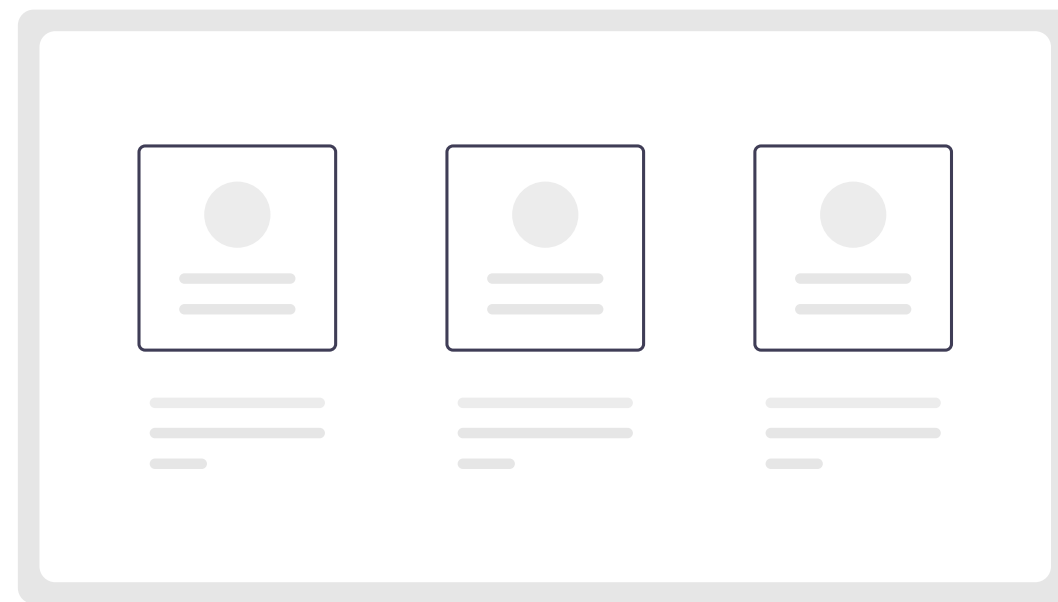
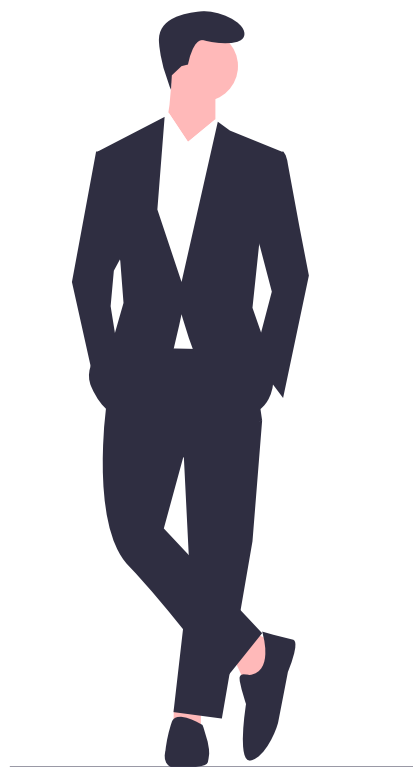


# 01

## About

概要 ..... 03

機能ブロック図 ..... 04

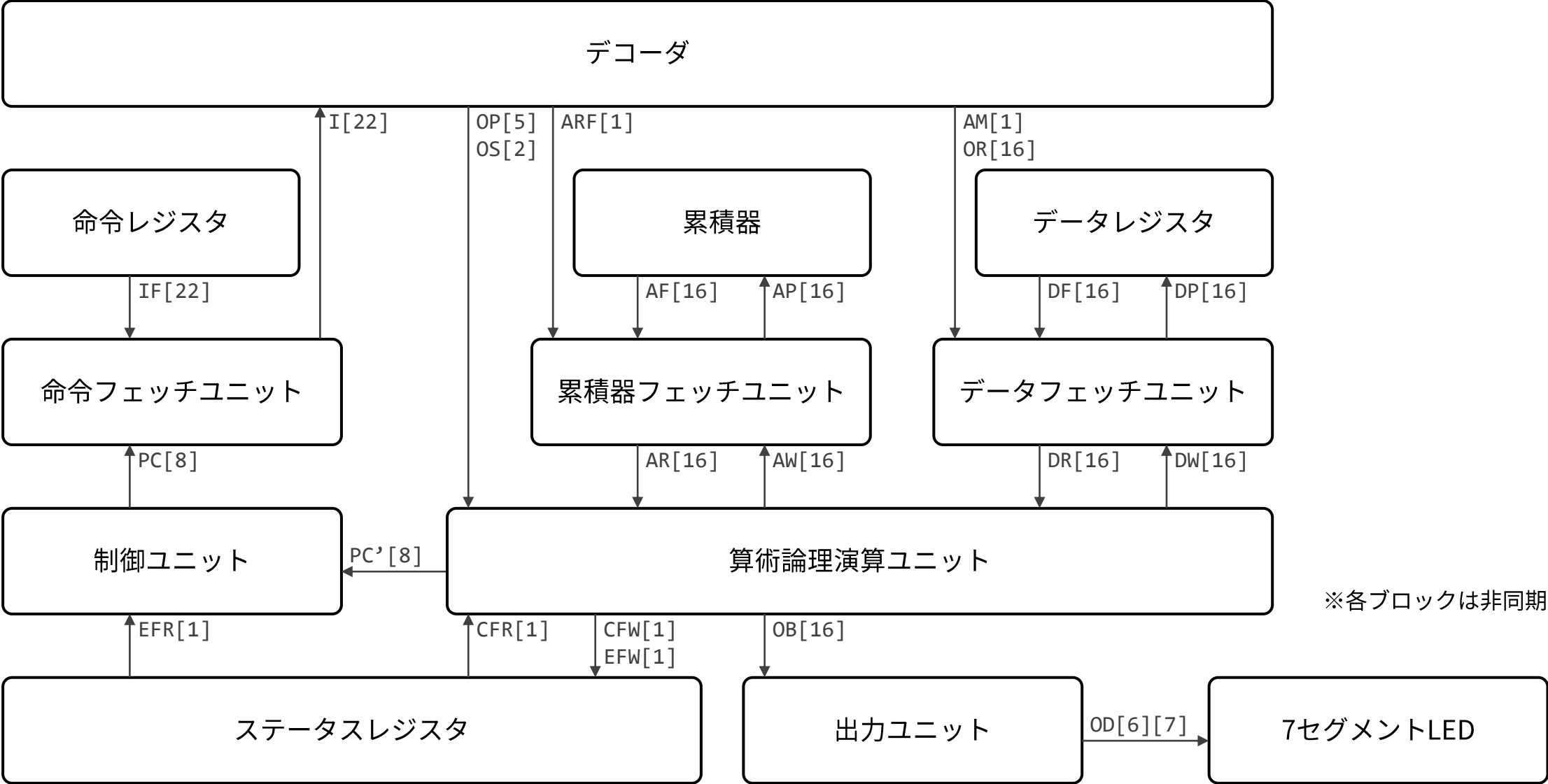


## 機能

- あらかじめ書き込まれた命令に従って算術・論理演算を行える
- 上記で，演算した結果を7セグメントLEDを使って表示できる
- 高級言語で記述したソースコードをPC上でアセンブルできる

## 利点

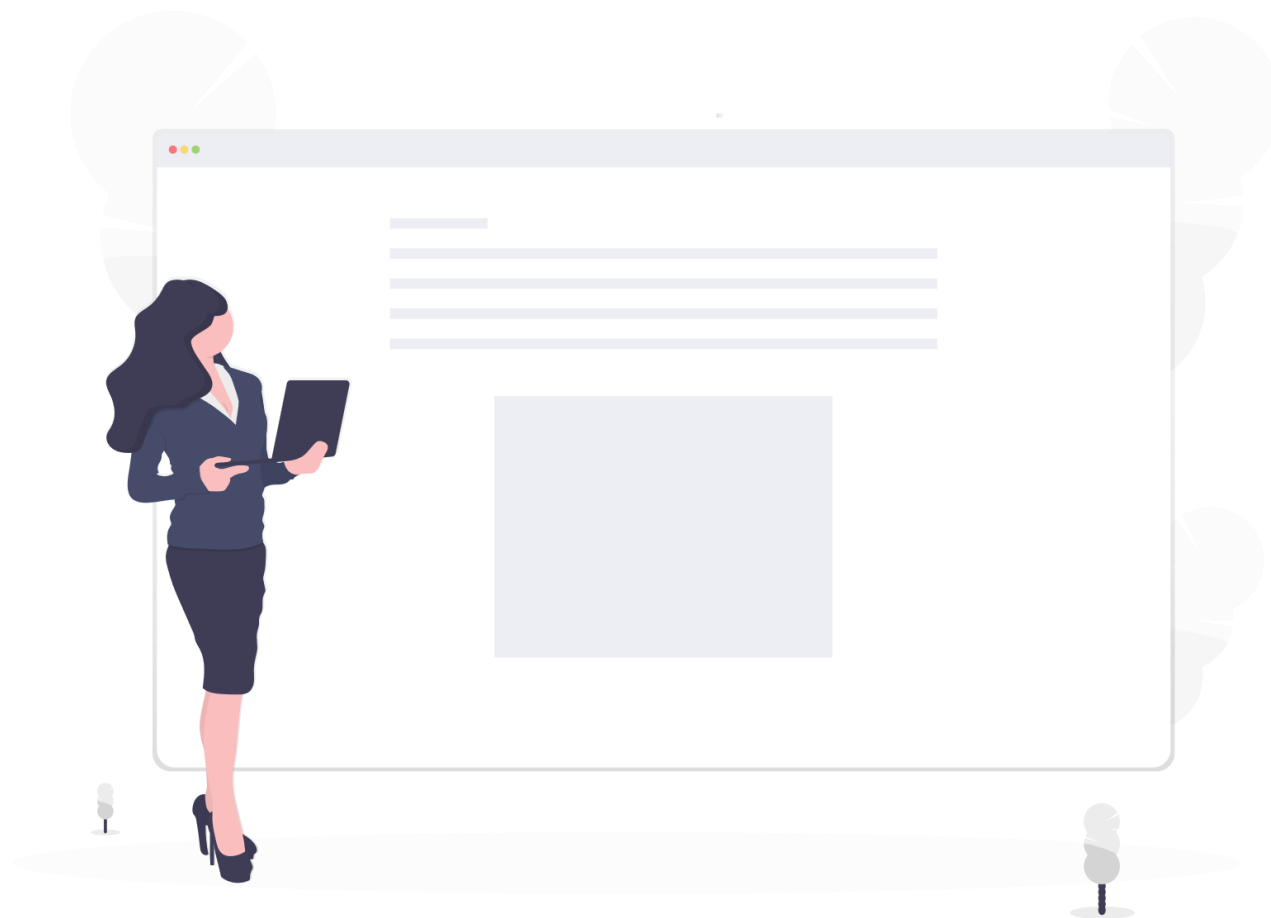
- 4年「計算機ハードウェア」で学習した知識をより深められる



# 02

## Detail

データ .....	06
命令 .....	07
命令セット .....	08
アドレス指定方式 ...	10
高水準言語 .....	11



## アドレス

アドレスを表す値 (PC, MAR) は、ともに8bit

## データ

データは全て16bit整数型 (32767 ~ -32768)

ただし、アドレス値を表すデータは下位8bitのみ使用される

0000 0000 0101 1010

アドレス表現に使用される部分

## 命令

各命令は22bit固定長（オペコード5bit，アドレス指定モード1bit，オペランド16bit）

オペコード	アドレス指定方式	オペランド			
ADD	IMM	0000	1111	0011	1100

命令長を固定するため，実際には使用されないオフセットを含むことがある

例：引数を取らない制御命令は，命令長を22bitにするため適当な値でその部分を補間する

オペコード	アドレス指定方式	オペランド			
NOP	0	0000	0000	0000	0000

命令	引数	説明
ADD	あり	累積器の値に引数を加算し，結果を累積器にセットする
SUB	あり	累積器の値に引数を減算し，結果を累積器にセットする
MUL	あり	累積器の値に引数を乗算し，結果を累積器にセットする
DIV	あり	累積器の値に引数を除算し，結果を累積器にセットする
MOD	あり	累積器の値に引数を余算し，結果を累積器にセットする
NOT	なし	累積器の値の論理否定をとり，結果を累積器にセットする
OR	あり	累積器の値と引数の論理和をとり，結果を累積器にセットする
AND	あり	累積器の値と引数の論理積をとり，結果を累積器にセットする



命令	引数	説明
LOAD	あり	引数を累積器にセットする
STORE	あり	累積器の値を引数のアドレスにセットする
LT	あり	累積器の値が引数より小さい時0, それ以外の時1をCFにセットする
GT	あり	累積器の値が引数より大きい時0, それ以外の時1をCFにセットする
BEQ	あり	CFが0の時, PCの値を引数に変更する
BNE	あり	CFが1の時, PCの値を引数に変更する
JUMP	あり	CFによらず, PCの値を引数に変更する
PRINT	あり	引数を出力する
NOP	なし	何もしない
EOP	なし	EFに1をセットする

方式	説明
ABS	〈絶対アドレス指定モード〉 オペランドをアドレスと解釈し、参照先のデータを引数とする
IMM	〈即値指定モード〉 オペランドをデータと解釈し、そのまま引数とする

## 高水準言語

C言語をベースとした手続き型言語で，「+」 「-」 「\*」 「/」 等の演算子を用いて四則演算・論理演算ができる

## 実装予定

変数・定数	関数	if文
while文	print	sleep

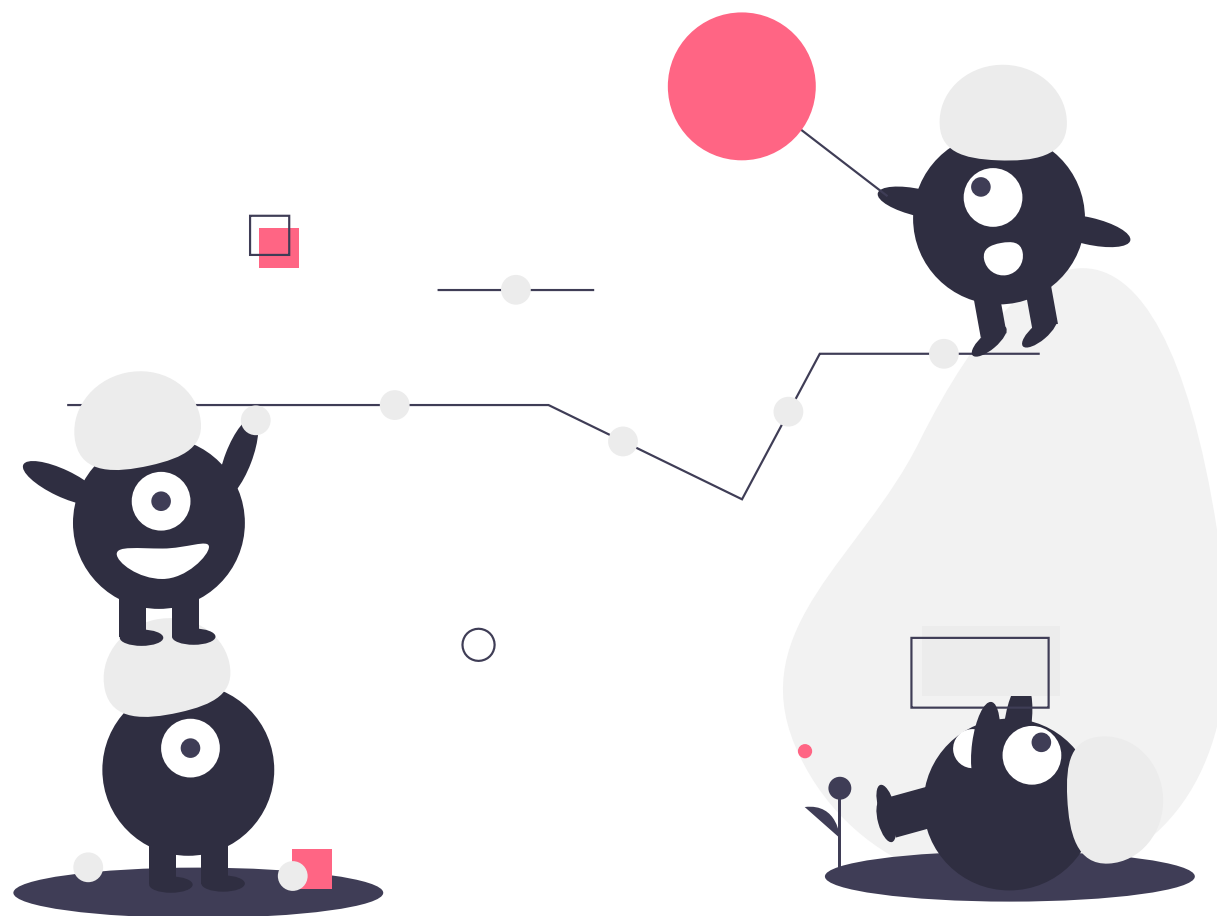
## 実装見送り

配列	ポインタ	構造体
for文	switch文	

# 03

## Team

メンバー .....	13
スケジュール .....	14
開発環境 .....	15





■■■■ CEO

命令セット仕様 デコーダ設計・実装  
マネジメント スケジュール管理



■■■■ CTO

レジスタ&フェッチユニット設計・実装  
制御ユニット設計・実装



■■■■ エンジニア

■■・■■付き実装補助 プログラム  
ALU&累積器設計・実装 資料作成



■■■■ エンジニア

出力部設計・実装 高水準言語仕様  
アセンブラ設計・実装 資料作成

2020.11

2020.12

2021.01

2021.02

#21

#22

#23

#24

#25

#26

#27

#28

#29

#30



デコーダ制作

結合テスト

発表練習



制御ユニット制作

フェッチユニット&レジスタ制作

結合テスト

発表練習



フェッチユニット&  
レジスタ実装補助

デコーダ実装補助&  
ALU設計・実装

結合テスト

資料作成・発表練習



アセンブラ設計・実装

出力部制作

結合テスト

資料作成・発表練習

使用機器      FPGA : DE10-Lite

購入物品      —

開発環境      Intel Quartus Prime (FPGA)

開発言語      Verilog HDL (FPGA)      Python (アセンブラ)

VCS      GitHub